

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報
 京都府中小企業団体中央会

newsline

2024/ 2

令和6年 新年賀詞交歓会を開催	1
【特集】 京都府の労働事情①	2~3
中央会News 組合等管理者講習会「エネルギー価格高騰対策～省エネ・経費削減の取組みのススメ～」を開催	4
「京都の文化と産業、地域経済の活性化」(企業組合部会運営研究会)を開催	4
京都府知事・京都市長との懇談会を開催	5
京都青年中央会「キズナのチカラ」	6
京都経済お天気	7
令和5年分確定申告	8

令和6年 新年賀詞交歓会を開催

1月4日(木) 京都ブライトンホテルにおいて、京都経済界のトップを切って新年賀詞交歓会を開催しました。今年度は4年ぶりに多くの方々を招いての開催となり、府内中小企業団体の代表者をはじめ、行政機関、関係機関等の方々約200名が参集し年頭の挨拶を交わしました。

冒頭に、安藤源行副会長から、1月1日に発生した令和6年能登半島地震により犠牲となられた方々へのお悔やみの言葉と、被災された方々へのお見舞いの言葉が述べられました。

安藤副会長の開会挨拶に続いて、ご来賓を代表して、西脇隆俊京都府知事、門川大作京都市長よりご祝辞を賜った後、新年の門出を祝い、一般社団法人京都銀行協会の安井幹也会長のご発声により、京都市清酒の普及の促進に関する条例に則り伏見の銘酒で乾杯し、新たな年のスタートを切りました。



安藤副会長（開会挨拶）



西脇京都府知事（ご祝辞）



門川京都市長（ご祝辞）



安井京都銀行協会会長（乾杯）



宮本副会長（閉会挨拶）

悪ふざけ 君の心を 傷つけて 僕の心も 傷ついた
 京都人権啓発推進会議／京都府中小企業団体中央会

～令和5年度 中小企業労働事情実態調査報告書 要約版～

本会では、京都府内の中小企業の経営状況等を的確に把握するため、中小企業の抱える課題を様々な視座から分析し、各事業主・事業所の個性がいかに発揮される環境整備に資するため、昭和39年より「中小企業労働事情実態調査」を実施しています。

ここでは「令和5年度 中小企業労働事情実態調査報告書」の内容を抜粋し、全2回にわたって紹介します。

※調査対象事業所数1,300件、回収数454件、回収率34.9%

※令和5年7月1日時点の状況を調査しました。

1. 従業員数について

(1) 従業員数

調査回答のあった従業員数は、性別では「男性」が7,276人(66.9%)、「女性」が3,607人(33.1%)であった。雇用形態別については、正社員は7,957人(68.5%)、パートタイマーは2,238人(19.3%)、派遣は185人(1.6%)、嘱託・契約社員は830人(7.2%)、その他は395人(3.4%)となっている。

(2) 常用労働者の性別構成

常用労働者の性別構成をみると、京都府計では、男性66.9%に対し女性33.1%で、全国平均と比べ、女性比率が3.1ポイント高い。女性の割合を産業別にみると、非製造業(34.5%)が製造業(32.1%)を2.4ポイント上回る。規模別にみると、「1～9人」の事業所では39.0%と約4割で最も高くなっている。

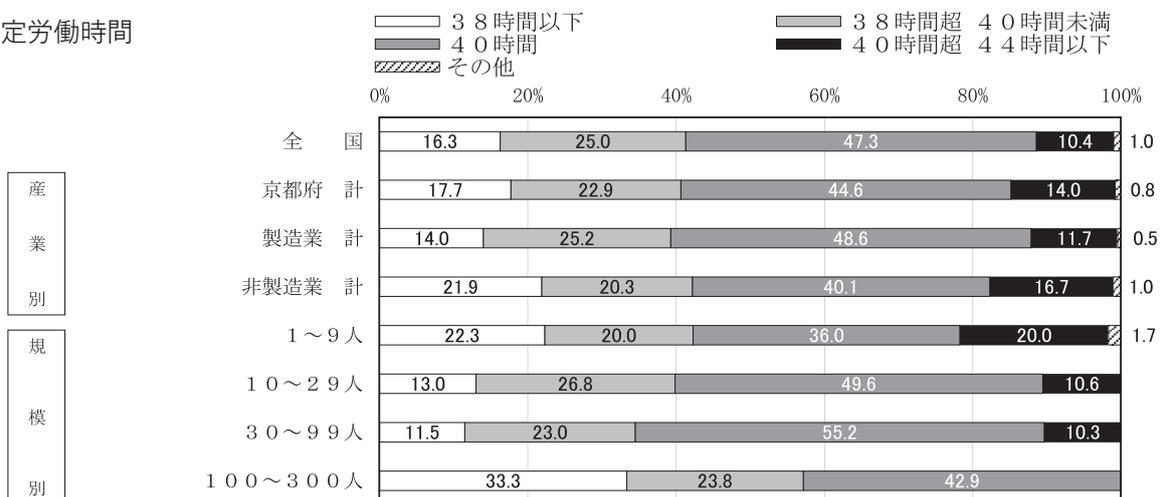
2. 従業員の労働時間について

(1) 週所定労働時間

従業員の週所定労働時間をみると、京都府計で「40時間」が44.6%で最も高く、次いで「38時間超～40時間未満」(22.9%)、「38時間以下」(17.7%)、「40時間超～44時間以下」(14.0%)と続き、全国平均と比べ「38時間超～40時間未満」のスコアは2.1ポイント、「40時間」のスコアは2.7ポイント低く、「38時間以下」のスコアは1.4ポイント、「40時間超～44時間以下」のスコアは3.6ポイント高い。

産業別にみると、製造業では「38時間超～40時間未満」「40時間」のスコアが非製造業より高く、非製造業では「38時間以下」「40時間超～44時間以下」のスコアが製造業より高い。具体的な業種でみると、「38時間以下」では、「対事業所サービス業」「総合工事業」のスコアが3割台と高くなっている。「40時間超～44時間以下」では「職別工事業」が3割台とスコアが高くなっている。規模別にみると、「40時間超～44時間以下」のスコアが「1～9人」の事業所で20.0%と最も高く、「38時間以下」のスコアが「100～300人」の事業所で33.3%と他の規模の事業所に比べて最も高い。

図 週所定労働時間



(2) 月平均残業時間

月平均残業時間は、京都府計は8.9時間で、前年度調査より0.6時間増加し、全国平均より1.9時間下回っている。産業別では、製造業（9.4時間）が非製造業（8.4時間）を1.0時間上回った。具体的な業種では「印刷・同関連業」（15.4時間）が最も多く、次いで「金属・同製品製造業」（14.8時間）、「機械器具製造業」（10.9時間）と続く。規模別では「10～29人」の事業所では前年度調査より増加した。

3. 従業員の採用について

(1) 新規学卒者の採用について

令和5年度に新規学卒者の採用計画を行い、実際に採用した事業所割合は、京都府計で13.0%と全国平均（15.4%）を2.4ポイント下回っている。新卒採用を行った事業所割合を産業別にみると、製造業で13.3%、非製造業で12.6%と大きな差は見られない。具体的な業種でみると、「機械器具製造業」が38.1%と最も高いスコアとなっており、「印刷・同関連業」が20.0%、「設備工事業」が16.6%と続く。規模別にみると、大規模事業所ほど新卒採用を行った割合が高く、「1～9人」の事業所では1.1%であるのに対し、「100～300人」の事業所では57.9%と、規模別で大きな差が見られる。

(2) 中途採用について

令和4年度に中途採用の募集を行い、令和5年7月1日までに実際に採用した事業所割合は、京都府計で37.3%と全国平均（47.8%）を10.5ポイント下回っている。中途採用を行った事業所割合を産業別にみると、製造業で46.7%、非製造業で26.9%と、製造業が19.8ポイント上回った。具体的な業種でみると、「機械器具製造業」が65.0%と最も高いスコアとなっており、「金属・同製品製造業」が55.7%、「食料品製造業」が53.4%と続く。規模別にみると、大規模事業所ほどスコアが高く、「1～9人」の事業所では11.3%であるのに対し、「100～300人」の事業所では84.2%と、規模別で大きな差が見られる。

(3) パートタイマーの採用について

パートタイマーを採用した理由については、京都府計では「人手が集めやすいため」が38.0%で最も高く、次いで「人件費が割安なため」（34.9%）、「正規従業員の確保が困難なため」（23.1%）と続いている。産業別にみると、製造業では「人手が集めやすいため」が37.4%で最も高く、「人件費が割安なため」（35.4%）、「雇用調整が容易なため」（22.4%）と続いている。非製造業では「人手が集めやすいため」が38.9%で最も高く、「人件費が割安なため」（34.3%）、「正規従業員の確保が困難なため」（25.0%）と続く。

【会員組合／会員企業対象】

「令和6年能登半島地震」に係る義援金への御協力方お願い

去る1月1日に石川県能登地方を震源として、最大震度7を観測した標記の地震については、激甚災害に指定されるなど組合等の被害も大きいものと推察され、地域の産業にも打撃を与えるなど広範かつ甚大な被害をもたらしました。多くの方々が犠牲になるとともに、未だ、地震活動が続いている状況下、本会としましては、震源に近く、特に被害が甚大に発生している石川県北部に位置しております能登地方をはじめとして被災された石川県下の中小企業及び組合並びに関係者の方々を支援するため、全国中小企業団体中央会と連携し、標記義援金を募ることいたしました。

本趣旨に御賛同くださいます場合は、募集要領により御協力を賜りますようお願い申し上げます。

■募集要項 <http://www.chuokai-kyoto.or.jp/whatsnew/20240101gienkinyoko.pdf>

■お問合せ先 京都府中小企業団体中央会 連携支援課 伊藤 TEL 075-708-3701

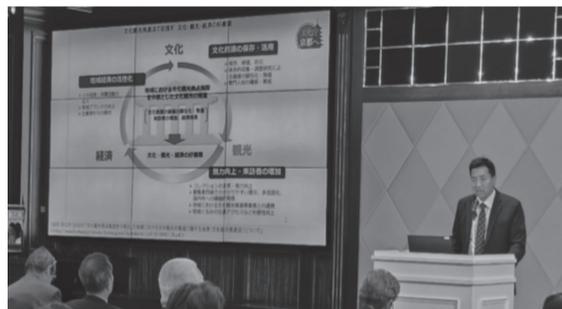


「京都の文化と産業、地域経済の活性化」（企業組合部会運営研究会）を開催

昨年3月に文化庁が京都に移転され、中小・小規模事業者にとってどのような影響があるのか、また、どのような対応をしていくべきなのかを学ぶため、去る12月4日（月）にホテルモントレ京都において、京都府文化生活部 文化政策室 企画参事 須田 建太郎氏を講師にお招きし、「京都の文化と産業、地域経済の活性化」をテーマに企業組合部会運営研究会を開催、28名が参加した。

平成29年に施行された文化芸術基本法では、文化芸術の振興により観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他関連分野における施策との有機的な連携を促進し、それにより生み出される様々な価値を文化芸術の継承、発展及び創造に活用することを目指している。地域における文化観光拠点施設を中核とした文化観光の推進により、「文化」と「観光」と「経済」の好循環を生み出す取り組みを検討、実施予定と解説された。

京都府の取組みとしては、①オール京都での「文化の都 京都」の実現に向けた展開、②京都の伝統文化・生活文化・文化財の次代への継承と活用、③多彩な文化の交流の場の創出による新たな文化の創造を重点分野とし、茶道や華道などの伝統文化、西陣織や京友禅、京漆器などの伝統産業、和食・和菓子に代表される食文化、祇園祭や地蔵盆などの地域文化、映画・マンガ・アニメ・ゲームなど新たなメディア文化など京都の持つ文化のポテンシャルをフル活用し、文化庁と連携し取り組みを進めていくとされた。



講師：須田 建太郎 氏

組合等管理者講習会「エネルギー価格高騰対策～省エネ・経費削減の取組みのススメ～」を開催

昨今の原材料やエネルギー価格は高騰、高止まりが続いており、中小・小規模事業者の負担は増大し経営を圧迫しており、去る12月1日（金）に京都経済センターにおいて、組合代表者、企業経営者等を対象とした「エネルギー価格高騰対策～省エネ・経費削減の取組みのススメ～」を開催、31名が参加した。

第1部では、E S株式会社 取締役本部長 カーボンニュートラルサポーター室 室長 関 一幸氏より、「お金をかけずに省エネ対策」&「最新！令和6年度補助金の動向及び活用術」をテーマとして、企業における省エネ対策の必要性や対策の具体例、令和6年度の国の補助金スケジュールなどについて解説、講演いただいた。

第2部では、サンコーエンジニアリングプラスチック株式会社 専務取締役 春名 健至氏より、同社の省エネ・節電・EMSの取り組みとその成果をはじめ、その中で従業員が積極的に取り組み、意識向上にも繋がるなど社内の波及効果も交えて事例発表いただいた。

第3部では、脱炭素化・省エネ取り組みへの支援施策について、京都府総合政策環境部 脱炭素社会推進課 課長補佐兼係長 小田島 成徳氏並びに京都市環境政策局 地球温暖化対策室 脱炭素ビジネス推進係長 新島 智之氏より説明いただいた。



E S株式会社 関 一幸 氏



サンコーエンジニアリングプラスチック株式会社 春名健至 氏

京都府知事・京都市長との懇談会を開催

12月18日（月）に京都 Brighton ホテルにおいて、京都府知事との懇談会を開催し、京都府より西脇隆俊知事・山下晃正副知事をはじめ上林秀行商工労働観光部長など幹部が出席、本会からは阪口雄次会長をはじめ副会長、役員が出席した。

また、12月20日（水）には、ホテルオークラ京都において、京都市長との懇談会を開催、京都市より門川大作市長、岡田憲和副市長はじめ、石田洋也産業・文化融合戦略監兼産業観光局長など幹部が、本会からは阪口雄次会長をはじめ副会長、役員が出席した。

懇談会の冒頭に阪口雄次会長より、西脇隆俊京都府知事、門川大作京都市長に要望書がそれぞれ手渡され、参加者相互の懇談を行った。

京都府・京都市への要望は、重点要望事項及び分野別（業界・組合別）要望事項からなり、重点要望事項では、「中小企業組合並びにその専門支援機関である中央会への支援の拡充」、「中小企業・小規模事業者の経営者のITリテラシー向上及びデジタル人材育成に対する支援強化」、「人材確保・定着、多様な働き方推進に対する支援と新しい働き方への対応」、「後継者不足による廃業等での雇用・技術喪失を防ぐ円滑な事業継続・事業承継支援の実施」、「文化庁の京都移転、大阪・関西万博開催、観光関連事業に係る地域産業への支援強化」をあげ、府市協調による中小企業支援策のより一層の推進を強く求めた。



西脇京都府知事と阪口会長



門川京都市長と阪口会長

人材確保・再就職・出向をサポート

約500人のコンサルタントが全国対応。利用料・紹介料無料

産業雇用安定センターとは
人材を送り出す企業と人材を受け入れる企業との間で様々な
人材マッチングを支援している公的機関です。

約24万人の
実績

サービスのラインナップ

① 人材確保・再就職の 人材マッチング

専門性の高い人材を雇いたい、
人材を確保したい

マッチング

事業の整理・縮小を
検討している

② キャリア人材バンク

能力・技術を有する
高齢者の雇用を検討

マッチング

66歳以降もまだまだ
働きたい

③ 人材育成・企業間交流の ための出向支援

新規分野開拓のために
経験者を受け入れたい

マッチング

他企業での就業経験により
従業員の能力・技術向上を
図りたい

④ セミナー事業(有料)

- 新入社員研修・フォローアップ研修
- リーダーシップスキルアップセミナー
- マネジメントスキルアップセミナー
- ハラスメントセミナー など

公益財団法人 産業雇用安定センター 京都事務所

〒604-8162 京都市中京区烏丸通六角下ル七観音町623 第11長谷ビル9階

TEL 075-211-2331 FAX 075-253-3066

産業雇用

検索



京都青年中央会 事業広報『キズナのチカラ』

キズナツクリ委員会メイン事業（キズナ旅行） 3月2日・3日の2日間開催！



この度キズナツクリ委員会メイン事業であります『キズナ旅行』を“大人の修学旅行”をテーマに3月2日(土)～3日(日)に開催いたします。

年齢関係なく会員青年部の皆様とまるで同級生のように交流ができる、第21期最後の事業にふさわしいキズナを深める一泊二日のバス旅行として企画いたしました。是非ご参加ください！！

キズナツクリ委員会メイン事業（キズナ旅行）

日時：3月2日（土）～3日（日）

内容：貸切バスツアー（西舞鶴駅又は京都駅集合）

場所：淡路島ほか

会費：35,000円



第21期 役員キズナコラム Vol.13 小西 実 理事

まず初めに、2024年度は年初から大震災が起こり、多くの方々が被害に遭われ、被災地では物資の不足や倒壊による仮設生活を余儀なくされています。一日も早い復興をお祈り申し上げます。

いつもお世話になっております。京人形商工業協同組合青年会より出向しております小西実です。よろしくお願い致します。所属する当組合では雛人形や五月人形を中心に商工を行っており、私は雛人形のボディを作る着付師(きつけし)として活動しています。また、当組合には雛人形に携わる人形師として、頭(かしら)を作る頭師(かしらし)、髪を結う髪付師(かみつけし)、手足を作る手足師(てあしし)などがあり、それぞれが分業とい

う京都独特の人形作りの工程を経て、一つの雛人形が完成します。

着付師は多岐に渡りますが、当工房では丁寧な作りにこだわり、人々の心に癒やしを与えられるような人形作りを目指し、日々精進しています。また自分としては日々楽しむことを目標に生きていきたいと思っています。興味を持ったものにはとりあえずチャレンジしてみる。本を買ったりネットで検索したりしてそこで得られた失敗や成功のプロセスが楽しいです。あとにそれが経験となって何かの役にも立った時もうれしいですね。業界の話に戻しますと現代社会は多様な生き方があり、結婚や子供を持たない選択肢も増えています。少子化の傾向は年々進み、その対策

が求められています。本年度末から始まる予定の異次元の少子化対策には、日本全体としても当業界としても期待されています。生まれたお子様のお守りや季節の彩りとして、雛人形を飾っていただけることを願っています。雛人形は災いから守る身代わりとして家族の思いが詰まった大切な文化です。これから多くの方々にこの素晴らしい文化を感じていただけるよう、情報発信を行っていきたくと考えています。



アイシーエル 人材育成研修

貸し研修室、
人材派遣も
承ります

マナー研修

管理職研修

パソコン研修

組合様主催の研修企画など
お気軽にお問い合わせください♪



中央会特別会員

ICL

株式会社アイシーエル

☎075-708-7253

URL <http://www.icl-web.co.jp> E-mail training@icl-web.co.jp

〒600-8413 京都市下京区烏丸通仏光寺下大政所町 680-1 第八長谷ビル 10F

詳細・お申し込みは Web サイトへ

アイシーエル 検索

営業時間 9時～18時（土・日・祝日は休業）

■多くの業界で景況感は悪化または足踏み状態

	業界景況 天気図	概 況	
全 体	11月 → 12月  	各業界において、特に人手不足、人材確保は深刻な経営課題となっているが、なかなか抜本的な解決策が見出せず苦慮している状況が窺える。インバウンドも含め人の動きは活発で大きな期待を寄せられているものの、消費行動の変化も見られ、多くの業界で景況感は悪化または足踏み状態となっている。	
製造業	繊維工業  	和装需要は引き続き縮小してきており、手仕事ならではの良さよりも価格・デザインを重視し、また、他者とかぶらない絵柄を求める消費者のニーズに応じ、受注ロットが小さく、多様化してきている。伝統的技法による染色事業者は、設備の老朽化、道具の入手困難、職人の高齢化など生産体制の基盤について深刻な状況にあり、今後の事業継続に不安を抱く者が増えてきている。	
	出版・印刷  	昨年末頃から、コロナ禍に借り入れした資金の返済要求が強くなり、資金繰りに苦慮して廃業や倒産が多くなると思われ不安感を感じている。	
	11月  ↓ 12月 	鉄鋼・金属  	12月は生産調整があり、売上高については増加10%、不変40%、減少50%であった。収益については60%が悪化と回答、厳しい状況である。自動車関連は、ダイハツ工業の不正による影響を受け出荷停止となり、今後の見通しは立っていない。
	一般機械等  	半導体、樹脂、鉄鋼等材料の深刻な調達難のなか、顧客において安全が見込まれ在庫調整のためロットあたりの数量が通常より多く発注されていたが、状況が若干改善傾向にあり発注量の減少が認められる。	
	その他製造業  	製茶業では、インバウンドの流入が引き続き順調である。円安によりインバウンドの財布の紐が緩い傾向にあり、土産に高級品（特に抹茶）がよく売れていると聞いている。パン・菓子製造業では、主要原材料の価格が少し落ち着いたようで、少し利益が出るような動きになってきた。人員不足の問題については、なかなか募集をしても集まらず人員不足による廃業が心配される。	
非製造業	卸 売  	機械器具卸売業では、引き続き業種にばらつきがあるのは前月までと同じで、基調は変わらない。先行きについては、低迷していた半導体関連が動き出す観測が出だす。ダイハツ工業の生産停止は広範に影響が出ると思われる。繊維・衣服等卸売業では、原材料費やエネルギーコスト上昇の影響が長く続いており、商況の不調が常態化している。	
	小 売  	自動車小売業では、ダイハツ車の認証申請における不正行為により、今後新車販売、新車登録台数に影響があると思われる。食肉小売業では、諸物価高騰のため消費者の生活防衛意識から、食肉全般では高級品の和牛の消費が鈍った。12月はお歳暮の時期でもあるが、牛肉のギフトの価格帯も下がり数量も減るという厳しい状況であった。	
	11月  ↓ 12月 	商店街  	当商店街では、11月に引き続き5割増し金券の販売を実施、1,200万円の金券が商店街に出回った。また、当商店街の各ブロックで様々な歳末大売り出しを実施したことで、多くの来街者があった。消費者は円安や物価高騰にも慣れ、景気も少し上向いてきたかのように思われる。
	サービス  	今月も宿泊施設の稼働は悪くなかった。国内観光客、海外観光客、修学旅行生等多くの入浴観光客があった。海外からの観光客については、街中では多く見かけるが、コロナ禍以前の入浴観光客数には若干及んでいないようだ。「きょうと魅力再発見プロジェクト」が12月にも実施されたこともあり、国内観光客は多く入浴していただいたようだ。	
	建 設  	徐々に高齢化が進み事業の継続に悩む事業主も少なからず出てきた。建設業の許可は5年ごとに更新するが、その更新をためらう事例もある。働き方を含めて、若い世代が建設業界で働くための環境整備が必要である。特に、賃金水準は重要な課題と思われる。	
運 輸  	12月は例年に比べて暖かかったこともあり、12月10日頃まで紅葉を楽しむ観光客で賑わった。修学旅行も12月半ばまで動いており、今年は昼間は観光客が、夜は忘年会が動きだし、昼夜を問わず多忙な状況が見られた。		

 快晴 DI値 40以上	 晴れ 20~40未満	 曇り 20未満~△20未満	 小雨 △20~△40未満	 雨 △40以上
-------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------

※DIとは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、好転（増加・上昇）したとする割合から、悪化（減少・低下）したとする割合を差し引いた値です。



人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイハーベスト

有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭の手ラシまたはホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



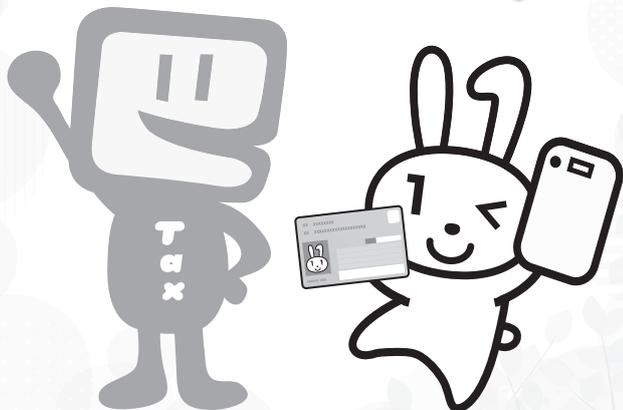
人を思う。未来を思う。

商工中金

令和5年分

確定申告

スマホ×マイナンバーカード
e-Taxが便利!



詳しくは

確定申告

検索

国税庁

なが——い、おつきあい。

事業資金ニーズに応える豊富なメニュー

ビジネスパートナーをご紹介

資金調達

ビジネスマッチング

企業の資本政策・成長戦略をサポート

海外でのビジネスをサポート

事業承継・M&A

貿易・海外取引



京都銀行はさまざまな
シーンで皆様を応援します!

◀詳しくはこちらをご覧ください

飾らない銀行

京都銀行

月刊中小企業連携組織活性化情報 協同

2/2024 令和6年2月10日発行 通巻926号

●編集・発行●

京都府中小企業団体中央会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階

☎ 075-708-3701 FAX 075-708-3725

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp